

'26.1.28
第51号

■発行責任者

月潟コミュニティ協議会
会長 金子 周永
新潟市南区月潟 535 番地
TEL 378-3011

月潟コミュニティ協議会会報

月コミ通信



増子ゆかりの健康トークショー in 月潟



月潟親善大使でもある増子ゆかりさんと月潟内科クリニックの廣野暁先生がわかりやすく医療について説明いただける健康トークショーも毎回多くの方に参加していただきました。

最近では年2回のペースで実施しており、今年度は1回目は8月2日(土)に「睡眠障害 ～あなたは熟睡できていますか?～」、2回目は11月29日(土)「実はとっても怖い!? 歯周病」と題して行いました。

今回の「実はとっても怖い!? 歯周病」では、滝澤歯科医院の滝澤健一先生にも加わっていただきました。最近、歯周病が糖尿病や心臓病など全身疾患のリスクを高めるということを耳にするようになりました。口腔内の菌の数の多さに、参加者の皆さんから思わず驚きの声が上がりました。歯周病も生活習慣病の一つということで、歯と口の健康を保つことの大切さを実感させられました。

健康について関心を持っていただくためのきっかけにもなるトークショーです。今後とも皆さん、ぜひご参加ください。



新年のごあいさつ

月潟コミュニティ協議会 会長 金子 周永



新年明けましておめでとうございます。謹んで新年のお祝いを申し上げます。

今年の干支は60年に一度の「丙午(ひのえうま)」です。「丙」も「午」も火をあらわすもので、「火の力が重なることで情熱や勢いが高まり太陽のようにエネルギーが満ち溢れる年」と言われています。皆様方の一層の飛躍をお祈りいたします。

コミュニティ協議会では、毎年、皆様のご協力をいただきながら空き缶拾いや講演会、北海道月形町との交流、「獅子の里」の開設など多くの事業を実施し、地域の活性化を目指して活動をしています。

本年も引き続きコミ協の各種事業にご支援ご協力をお願いしますとともに、皆様のご多幸をお祈りいたします。

令和7年度 月潟地域コミュニティ懇談会 (区長と語る会)

◆開催日時：令和7年8月23日(土) 15:00～17:30

◆開催会場：月潟地区公民館 2F大会議室



〈 質疑概要 〉

防災対策について

発言 避難所にある備蓄物品と数量が少ないと思った。発電機のエンジン方式化を含め、備蓄品項目及び数量の見直しをしてほしい。

回答 発電機についてはエンジン式だと燃料を保管する必要がある、危険物取扱者の資格がないと保管できないことからカセットボンベ式を配備しています。また、備蓄の食料飲料は区内にある備蓄拠点にも保管しており、災害時はそこから避難所に供給することになっています。

南区では拡声器や誘導棒、充電機能付きラジオなど独自に各避難所に配備しています。追加で必要なものがありましたら、地域の皆さままでご検討いただいたうえで、ご相談いただきたいと思います。

避難所の運営について

発言 行政職員のリーダーシップによる避難所の体制を構築してほしい。また、避難所指名職員はどのような研修を受けているのか。

避難所にある物資が十分ではない。

柏崎刈羽原発で万一災害が発生した場合、地域はどのような対応が必要か。

回答 初動時は避難所指名職員がたどり着けないこともあるため、避難所運営委員会の体制を整えておいていただきたい。また、職員向けには知識向上のために避難所マニュアルを中心とした研修を実施しています。

避難所の備蓄の品目や数量は地域防災計画で定めてあり、避難所と備蓄拠点到分散して備蓄しています。

県が発表した被爆シミュレーションでは放射線物質が飛散する可能性は極めて低いという結果です。万一基準を超えるような飛散があった場合は、国や県からの指示に基づいて避難することになります。

発言 避難する時、基本的には徒歩での認識であるが、徒歩で移動できない人は車で各自行くのか、乗り合わせでいくのかなどを示してほしい。

回答 車で避難すると渋滞が発生するため原則徒歩でとお願いしていますが、車避難の必要性を感じているので、本庁の担当部署には伝えてあります。今後も話を上げていきたいと思っています。

月潟まつり「角兵衛獅子の舞」への市の支援について

発言 以前は白山神社の境内に手作りの舞台を作って角兵衛獅子の舞を演じていたが、材料の傷みや危険な作業を伴うということで令和5年からは天候にかかわらず月潟農村環境改善センターで披露している。ただ祭り会場の商店街が盛り上がりがないため、白山神社に戻したいと考えている。市で仮設舞台を設置していただくか、舞台の購入費を支援していただきたい。

昨今の物価高騰で祭りの運営が難しくなっている。補助金の増額をお願いしたい。

回答 現在の気候を考えて、まずどこで行うのが良いのか皆さま方で考えていただき、どこまで市が協力できるか一緒に相談させていただきたい。個別に増額するのは難しいですが、舞台の設置を含めて、他の方法や補助制度がないか考えていければと思います。



発言 会場を変更することについては角兵衛獅子保存会からは了解を得ている。

回答 この場所でやりたいとなれば、実際にどういう方法でどのくらいお金がかかるのか、費用対効果を見ながら考えていきたいと思います。

発言 柏崎の綾子舞は常設の舞台がある。角兵衛獅子にあっても不思議ではない。費用対効果の話もあるが、常設舞台も含めて検討してほしい。

回答 市が誇る大事な文化・伝統だと思っておりますので、一緒に考えていきたいと思っています。

「角兵衛獅子の舞」囃子方の後継者育成について

発言 角兵衛獅子保存会で囃子方の育成を考えているが、市として支援できることはないか。

回答 体験会や講座などを区だよりやSNSで発信するなどの支援はできるとかと思います。

月潟地区の水道の老朽化と安全性について

発言 月潟地区の水道管は現在どういう状況になっているのか。
水道料金が値上げされたが、今後施設の維持管理費が上がっていくと更なる値上げはあるのか。

民営化が可能になったようだが、今後の水道事業の在り方はどうなるのか。

回答 月潟地区の主要な水道管は、既に地震に強い管に取り替えられています。
水道料金の値上げによって得られる純利益は、全て施設更新の財源として活用しています。今後の値上げについて、現時点では決まっていません。

民営化方式の導入ですが、現時点では考えていません。水道は命に直結する大事なインフラですので、経営の効率化を図りながら市が責任をもってやっていきたいと聞いております。

発言 昨年、雨水を貯めて利用する話があったが、昨今の気象状況の中でうまく機能するのか。

回答 災害時にトイレの排水などに使うための雨水を貯めるタンクなので、常に一定量を貯めておける設備ではありません。

旧月潟駅下手の樹木の伐採について

発言 旧月潟駅の下手の桜の木がすごく傷んでいて、電柱に倒れるのではないかと心配なので点検してほしい。

回答 桜の木は河川区域にあるので県か新潟交通の管理だと思います。桜の枝と鉄線の状況を東北電力に確認してもらったところで現時点では問題ないとの回答でした。

歩道の草取りについて

発言 県道黒埼新飯田線の歩道の草取りを定期的に行ってほしい。

回答 区で行っている道路の除草については、堤防道路や交通量が多く危険な箇所は定期的に行っています。その他の道路は、地域の皆さまからご協力をいただいています。

発言 家があるところの歩道は、自分の家の除草のついでにやっているが、家がないところは誰がやるのか。

回答 自治会で除草していただきたいというのが私どものお願いになります。ただ、除草範囲が広い等については、ご相談いただければと思います。

両郡橋西詰の整備について

発言 両郡橋の西詰の整備はどうなっているのか。

回答 大別当工区の整備は今年度終了する予定です。六分工区の整備は用地買収が終わっていない部分もあり、道路法線も含めて改めて検討する必要があるのではと思っています。

消火設備について

発言 消火栓は勝手に取り扱いできないと消防団から聞いたがどういことか。また、消防ホースの筒先が盗まれたが、購入に対する助成がないと聞いたが本当なのか。

回答 消防署に確認したところ、災害時については消火栓の使用は可能で、平時については使用できないとのことです。資機材購入に対する直接的な補助はありませんが、要件を満たせば使える補助制度はありますので、個別にご相談いただければと思います。



外灯について

発言 農村環境改善センターから曲通の間(県道黒崎新飯田線)は外灯がついていないので付けてほしい。

回答 すぐに外灯を付けることは難しいですが、自治会の防犯灯設置の補助制度を使うことも可能かと思います。

冬季間の道路除雪に関連して

発言 除雪時の目安になるポールの設置基準と契約方法について教えてほしい。また、除雪の出動指示はどのように行われるのか。

回答 ポールは除雪車や通行車両に対し、路肩位置の目安を示すために設置しているもので、明文化された基準はありません。設置と撤去作業については、市の契約規則に基づいて入札などにより委託業者を決定しています。

除雪の判断は、基本的には車道 10 cm 以上の積雪があった場合、出動することとしています。市道については、気象台の降雪予報や職員の道路パトロールにより除雪業者へ出動を指示しています。国県道については、基準に従い除雪業者が自主的に出動しています。

発言 除雪作業とポール設置作業を同じ業者にすることは考えられないのか。

回答 一昨年まで除雪業者がポールの設置をする契約をしていたが、現在は入札で行っています。

発言 自分の畑を業者が雪置き場にしているが、勝手におかないように業者に伝えてほしい。

回答 業者もしくは職員からお願いに行くことを徹底したいと思います。



～月潟圏域支え合いのしくみづくりについて～

支え合いのしくみづくりに関する最近の主な活動をお知らせします。

月潟コミュニティ協議会主催の防災訓練(11月30日(日)実施)にあわせて、この機会に地域の皆さんから防災と支え合いの意識をもていただくため「非常用簡易トイレ」のサンプルを全戸に配布しました。

災害時に備えるための日頃からの備蓄品の備えに加えて、ご近所さんへの声かけや思いやりの気持ちを持ち生活しましょう。

なお、今回配布したサンプルの中に、「支え合いのしくみづくりのご案内」を同封させていただきました。

この機会に、もう一度、「支え合いのしくみづくりとは何?」、「自分たちは何をすればいいの?」などについて考えてみてください。



サンプル写真

月潟圏域では、支え合いのしくみのなかで、「生活支援」とあわせて、「介護予防」に重点をおいて取り組んでいます。

好きなことを積極的に行ったり、社会性をもちながら人とつながったりして、健康寿命の延伸に努めましょう。

重点的な取組

- 生活支援
 - 給食・配食サービス
 - 移動、買物支援(住民バス、とくし丸)
 - 見守り、ゴミ出し支援など
- 介護予防
 - 居場所づくり(お茶の間、老人会、趣味の会など)
 - 健康教室や認知症予防の取組など



問合せ先

月潟圏域支え合いのしくみづくり推進員 泉田 めずる

☎ 080-6269-8124

お買い上げ
ありがとうございました！

月形町物産販売



今年度も月形町物産販売を、6月の月潟まつりと9月の大道芸フェスティバルにあわせて行いました。毎回、皆様のご協力でジンギスカン等を好評のうちに売り切ることができました。

販売にあたるコミ協委員はほとんどの方が、普段とは異なる販売や試食の作業で戸惑われることも多かったかと思いますが、お客様とも和気あいあいと対応していただき終了することができました。

なお、「まんまるトマトジュース」は月潟市に開設のお休み処「獅子の里」でも購入することができますのでご利用ください。

月潟地区敬老会を開催



暑さも少し落ち着いた10月4日(土)、月潟地区敬老会を開催しました。

「久しぶり」と皆さん、元気に挨拶を交わしながら、120名を超える方が参加されました。

南区長のあいさつをいただいた式典の後、アトラクションで楽しい時間を過ごしていただきました。月潟保育園らいおん組・きりん組園児による遊戯「あいうえおんがく」と手話歌、月潟民謡研究会の「出雲崎おけさ」など民謡3曲、そして渡辺百枝さんの篠笛演奏では懐メロの演奏もあり盛り上がりしました。

皆さん、今後も健康に留意しつつ、地域の活動にも参加して元気にお過ごしください。

防災訓練



11月30日(日)、月潟小学校を会場に各自治会(防災会)を中心に、防災訓練を行いました。

4月に設立した避難所運営委員会で作成を進めている、「避難所運営マニュアル」に沿って避難所の開設訓練(初期段階)や炊き出し訓練を実施しました。

主催者も参加者も初めての避難所の開設訓練で、カギを開けるところからスタートしました。今回は、本部・総務班・食料物資班・環境班にその場でわかれ、それぞれ班長を中心に場所づくりから班の運営・作業を進めることを体験しました。避難物資の中にあるトイレやテントの組み立ても行い、最後に、防災士さんから講評をうけ訓練を終えました。

皆が主体的に動かなければいけないので大変だったと思いますが、参加者の皆さま、ご苦労様でした。炊き出し訓練で用意したアルファ米が、以前よりおいしくなっている感じで、保存食にもアレルギー対応のものも増え、改善が進んでいます。

災害は、いつやってくるかわかりません。ローリングストック、家具の固定など日頃から自分のできることから備えを進めましょう。

講演会

「地方発の人材教育 ～エンタメ思考で組織は進化する～」

12月7日(日)、月潟農村環境改善センターにおいて月潟地区講演会が開催されました。雪の多い時期を避けるため、例年より早めの開催となりました。

今回は、テレビやラジオなどに出演し活躍される一方、子ども食堂の開設・運営や各種講演会の講師としても活動されている山田彩乃さんに「地方発の人材教育 ～エンタメ思考で組織は進化する～」と題し講演いただきました。

今までにない、毎日営業する子ども食堂を開き、運営していくという発想力・行動力に驚くとともに、人々を楽しませ感動を提供するというエンタメ精神、それが周りの人々のやる気にもつながるという新たな見方を教えていただきました。



コミュニティ協議会・地区公民館 共催事業

◆第2回月寿教室「詐欺(さぎ)にはご注意!!」(コミ協共催事業)◆

9月11日(木)に月潟地区公民館にて第2回月寿教室「詐欺(さぎ)にはご注意!!」が開催されました。講師の新潟南警察署月潟駐在所の鈴木俊介巡査長のわかりやすい説明により、参加者は詐欺から自分の身を守るように、熱心に耳を傾けていました。

◆伝統文化継承事業「お正月飾りを作ろう」(コミ協共催事業)◆

12月13日(土)に月潟地区公民館にて伝統文化継承事業「お正月飾りを作ろう」が開催されました。講師の乙川千香先生のわかりやすい説明により、参加者はおもいおもいに来年の干支である午の飾り物を作っていました。



◆月潟地区芸能祭◆

11月16日(日)に月潟農業環境改善センターにて開催されました。今年は9団体13演目が発表されました。各団体とも日頃の練習の成果を発表し、観客の歓声や拍手を受けていました。

◆第12回 つきがた子ども王国◆

11月23日(日)に月潟農村環境改善センターにて「こども王国」が開催されました。新潟みなみ商工会青年部月潟支部の主催で、今年が12回目の開催になります。さまざまなゲームに、子どもたちが楽しんでいました。

お知らせ

月潟コミュニティ協議会の事務局は、月潟出張所内に事務所を設けておりますが、この度、ひかり回線を敷設し、通信環境を整備しましたので下記のとおりお知らせいたします。

電子メールアドレス

✉ tsuki-commu@aa.wakwak.com



電話及びFAX

☎ 025-378-3011

※事務所の開所時間は、毎週火曜日及び木曜日の午前中になります。